

ひと百景

東 西 南 北

県空調衛生工業協会が青少年本部に寄付金贈呈

県空調衛生工業協会の山口敬三会長らは11月30日、神戸市中央区の県青少年本部（梅谷順子理事長）を訪れ、青少年の健全育成を支援するための寄付金を贈呈した。毎年実施しており、これで15



回目となる。同協会は、ビルや病院などの空調、衛生工事などを取り扱う県内の設備工事業者でつくる団体で、正会員103社、賛助会員67社（今年10月現

在）。昨年12月に創立40周年を迎えたほか、今年7月には県業務課にフェイスシールド250個やN95防塵マスク400枚を贈っている。今回の寄付金は、11月10日に開いたチャリティゴルフで参加者から募ったもの。

梅谷理事長は寄付金を受け取った後、山口会長に感謝状を手渡した。山口会長は、「コロナ禍で県財政が悪化し、公共事業が先細っていくことが心

配」と先行きに不安感を見せつつ、新型コロナ対策として避難所となる体育館に空調・換気システムを導入する重要性などを指摘していた。